

枝が多く分かれ、先端に多数の花を咲かせます。

< 植物名 >

ネメシア

宿根ネメシア

総称

水やり

土が乾燥しすぎない程度に水をやる。

置き場所

日当たりが良い場所を好む。

用土肥料

薄い液肥を、水がわりに月に2～3回与える。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

株分け

冬越し

日が当たる室内へ。

使い方 鉢植え、花壇

学名 Nemesia

英名

属名 ネメシア

科名 ゴマノハグサ

性状(分類) 多年草

原産地 南アフリカ

花の色 青、白、黄、紫、ピンク

開花期 春～初夏

購入時期

草丈 15～20 cm

ID 885

季節 春 夏

JFコード 51187



冬越しと置き場所

強い暑さや寒さには弱いので、3月までは室内で育てた方がよい。日当たりが良い場所を好む。草丈は低い方なので、花壇の縁取りや、鉢植えなどに使いやすい。

その他の解説

粒状の殺虫剤を株元に蒔き、アブラムシがつかないようにする。肥料が切れると花の色が薄くなってしまいます。開花の期間が2ヶ月ほどあるので、薄い液肥を、水がわりに月に2～3回与える。

特徴1

花の形はかわいらしく、蝶が羽を広げた姿に似ている。水はけの良い土で育て、排水に注意する。水はけが悪いと葉が下の方から黄色く変色してしまい、しだいに腐っていく。土が乾燥しすぎない程度に水をやる。

特徴2

枝が多く分かれ、先端に多数の花を咲かせる。花の形はかわいらしく、蝶が羽を広げた姿に似ている。花の色は多くあり、赤や黄などの単色のものから、紫や白の模様がついた複色のものまである。2番花を楽しむために、花が終わった茎を付け根から切り、リン酸分の高い液肥を与える。腐葉土を土に混ぜておけば、根張りがよくなる。